

2022 年度 会津柳津学園中学校



自立・貢献・挑戦

教育目標

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

令和 5 年 1 月 27 日（金）発行

第 38 号 発行責任者：高橋 哲郎

柳学中 Times

新年になり約 1 ヶ月

意志を継続してほしい

今週は、十年に一度と言われる寒波が日本列島を襲い、柳津町にも大雪を降らせました。しかし、おかげさまで通常通りの授業ができましたこと、うれしく思います。送迎などご協力いただきまして本当にありがとうございました。

今回は、最近目にしたある書物を紹介します。

新年を迎えると、自ずと気持ちが新鮮になる。昨日からの日常は続いているが、何かりセットした気分になり、これから先、良いことが起こりそうな予感がする。暦の上でも新しい年になるが、気持ちの上でも新しくなるのが新年のもつ独特の雰囲気だと痛感する。（中略）

中国の古典である「四書五経」（儒教の経典）の中にある「大学」に、次のようなことばがある。

“まことに日に新たに

日日に新たに 又日に新たなり “

意味は、「今日の行いは昨日よりも新しく良くなり、明日の行いは、今日よりも新しくなるように修養に心がけねばならない」。殷の湯王は、これを盤（洗面の器）に掘りつけて毎日の自誠の句とした、と伝えられている。

生徒の皆さんには、3 学期の始業式や朝の会で、目標を持つこと、強い意志を持つこと、やり抜くことなど話してきました。新年になり、それぞれ新たな決意を胸に抱いていたことと思いますが、約 1 ヶ月が経ち継続しているでしょうか。私たち教職員も、初心を忘れず、日々新たに充実した生活を送るよう生徒共に成長できればと思っています。

「言うは易し、行ふは難し」。一步一步前進して、2 月を迎えましょう！



食育！～全国学校給食週間

給食センターの皆さんには、いつも栄養のバランスのとれたおいしい給食を提供していただいています。この場を借りて御礼申し上げます。工夫を凝らしたメニューが多く、給食を楽しみにしている生徒が多いです。

さて、1月24日（火）から30日（月）までは「全国学校給食週間」となっています。ちなみに、この期間の給食は、以下のような特色あるメニュー（主なもの）です。



（↑ 24日（火）の写真）

- 24日（火）：給食記念日献立（けんちんめん、まんじゅうの天ぷら、おかかあえ）
- 25日（水）：浜通りの郷土料理（かつおの揚げびたし、切り昆布の炒め煮、八杯汁）
- 26日（木）：昔からある給食献立（揚げパン、米粉白菜シチュー、大根サラダ）
- 27日（金）：中通りの郷土料理（県産豚肉メンチカツ、ひきなირ、凍み豆腐入りみそ汁）
- 30日（月）：会津の郷土料理（焼きほっけ、ぜんまいと切干しの煮物、こづゆ）

福島県では「ふくしまっ子食育指針」において、学校における食育の目標を「食べる力」「感謝の心」「郷土愛」を育む、としています。これらのことは、学校給食だけでなく、家庭での食生活とも大きくかかわっています。機会をとらえて話題にさせていただければと思います。また、保護者の皆さんには、家庭における望ましい生活習慣の確立や食育の推進に努めていただきますようよろしくお願いいたします。

「自分から」

生徒会役員が、22日（日）に町社会福祉協議会のボランティアセンター主催の「あかべこ暖（団）」に参加し、4軒のお宅で除雪作業を行いました。これは「ボランティア活動をやりたい！」という生徒会役員からの申し出によるものです。「自分から」は気持ちがいいものですし、立派ですね！



密の回避

感染拡大防止！油断なく

健康管理の徹底

適切なマスク着用

手洗い・手指衛生の徹底

換気の徹底（バスの中も）

県内では減少傾向であるものの、2月5日まで「福島県医療ひっ迫警報」が出されています。

ご家族の方も含め、体調が悪い場合（発熱、のどの痛みなど）は、登校を控え休養し、必要に応じて医療機関を受診してください。